

第4回定例岡山県教育委員会議事録

- 1 日 時 令和8年5月22日（金）
開会15時00分 閉会15時34分
- 2 場 所 教育委員室
- 3 出席者 教育長 中村 正芳
委員（教育長職務代理者） 上地 玲子
委員（教育長職務代理者） 服部 俊也
委員 須江 健治
委員 中嶋 佳乃子
教育次長 藤原 いずみ
教育次長 佐々木 亨
学校教育推進監 鶴海 尚也
教育政策課 課長 浜原 浩司
副課長 小野 敏靖
総括主幹 水島 忠彦
人権教育・生徒指導課 課長 高橋 典久
教職員課 課長 平松 克茂
財務課 課長 青木 弘明
- 4 傍聴の状況 1名
- 5 附議事項
(1) 公立学校教職員の懲戒処分について
- 6 協議事項
(1) 令和8年度6月補正予算について
- 7 報告事項
(1) 令和8年6月岡山県議会定例会主要事項について
(2) 令和7年度教育相談の実施状況等について
- 8 その他

9 議事の概要

開会

非公開案件の採決

(教育長)

本日の議題の審議に入る前に、議題の公開の可否について決定したい。本日の議題のうち、附議事項（１）は人事案件であるため、協議事項（１）は今後、議会との協議を要するものであり、公表については他の部局との歩調を合わせる必要があるため、報告事項（１）は今後、議会との調整を要するものであるため、教育委員会会議規則第12条に基づき、非公開とするよう発議する。

委員から、議題を非公開とする発議はないか。

(委員全員)

(特になし)

(教育長)

この発議は、討論を行わずにその可否を決定することとなっているので、直ちに採決に入る。附議事項（１）、協議事項（１）、報告事項（１）は、非公開とすることに賛成の委員は挙手願う。

(委員全員)

挙 手

(教育長)

全会一致により、本案件は非公開とすることに決した。

報告事項（２）令和7年度教育相談の実施状況等について

- ・人権教育・生徒指導課長から資料により一括説明

(委員)

24時間子供SOSダイヤルにおいて、相談が集中する時間帯や、利用傾向の特徴について伺いたい。

(人権教育・生徒指導課長)

相談件数が多いタイミングとしては、夜間や土日・祝日が挙げられる。

(委員)

資料にある教育相談と、総合教育センターによる教育相談窓口について、それぞれの役割の違いや使い分けの基準を確認したい。

(人権教育・生徒指導課長)

いずれも専門性の高い相談員が対応しているが、総合教育センターは指導主事が担当することで学校教育に精通した対応を行っている。一方の教育相談窓口は、心理

の専門家や相談業務の経験者が担当しており、同じ建物内の各専門ブースと連携して進路相談などへ繋ぐ機能を備えている。

(委員)

相談を利用する児童生徒の視点に立つと、複数の窓口の中からどこへ相談すべきか判断が難しいのではないかと。24時間子供SOSダイヤルは、24時間対応かつ無料という明確な特徴があるものの、その他の窓口との分類や機能分担が、利用者にとって分かりやすく適切に機能しているのか現状の確認を確認したい。

(人権教育・生徒指導課長)

相談窓口の周知については、配布するチラシ等において、相談内容に応じた適切な窓口が判断できるよう工夫している。また、総合相談センター内には「総合相談窓口」を設置しており、利用者がどこへ相談すべきか迷う場合には、まずこの窓口で受け付けた上で適切な部署や相談ブースへ繋ぐワンストップ体制を整えている。いずれの窓口にも連絡があった場合でも、窓口間で情報連携を図り、相談内容に合致した支援先へ必ず繋いでいく体制を構築している。

以下、非公開のため省略

閉会